

# 研 究 紀 要

第 58 号

「持続可能な社会の形成者として必要な資質や能力の育成」  
～教科間のつながりを目指したカリキュラム開発を通して～

平成 28 年

金沢大学附属中学校

## はじめに

金沢大学附属中学校

校長 鷲山 靖

本校は昨年度より、国立教育政策研究所の2年間の研究指定を受けて、E S D (Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育) の考え方を取り入れながら、「持続可能な社会の形成者として必要な資質や能力の育成～教科間のつながりを目指したカリキュラム開発を通して～」をテーマに研究を進めてまいりました。

折しも昨年11月21日開催の平成27年度第63回教育研究発表会の数日前にパリでテロが発生しました。もし、私がパリの学校で教師をしていて、このテロによって、私の家族の誰かが亡くなったとしたら、私の手足がテロで失われたとしたら、私は生徒に何を訴えたでしょうか、何を教えようとしたでしょうか。テロ、戦争、人類が抱える大きな問題です。他にも環境、エネルギー、食糧、人権、貧困、医療・介護、文化の保護といった問題を人類は抱えています。E S Dはこうした問題に対して、教育の側面から取り組みます。私たちは教育の力を信じます。本校がE S Dを推進する根幹、原動力は、ここにあります。

本校のE S Dに関する研究の特色は、教科間のつながりを目指し、そのつながりにおいて、教材と能力・態度のつながりを意図したことにあります。そうした教科間のつながりをカリキュラムマップにまとめ上げたことは大きな成果であると自負しております。本研究紀要には、このカリキュラムマップとそのマップに記された「教科間のつながり」の実際を掲載しております。忌憚のないご意見、ご示唆をいただければ幸いです。

最後になりましたが、研究推進にあたり、ご支援ご指導いただきました文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センターの濱野清先生をはじめ、金沢大学人間社会学域学校教育学類の諸先生に厚く御礼申し上げますとともに、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年2月19日

# 目 次

## 1. はじめに

## 2. 「持続可能な社会の形成者として必要な資質や能力の育成」

～教科間のつながりを目指したカリキュラム開発を通して～

平成 27 年度の研究・実践の概要（研究部） ..... 1 ～ 26

## 3. 教科等

(1) 国 語 科 ..... 27 ～ 35

(2) 社 会 科 ..... 36 ～ 51

(3) 数 学 科 ..... 52 ～ 68

(4) 理 科 ..... 69 ～ 84

(5) 音 楽 科 ..... 85 ～ 91

(6) 美 術 科 ..... 92 ～ 99

(7) 保健体育科 ..... 100 ～ 105

(8) 技術・家庭科 ..... 106 ～ 120

(9) 英 語 科 ..... 121 ～ 135

(10) 学校保健 ..... 136 ～ 143